



# 農大二中進路通信

令和6年11月5日(火)  
第11号 農二進路指導部

## 秋の深まり



秋が深まり、肌寒さを感じる季節となりました。木々も少しずつ色づき、生徒たちの笑顔の中にも秋の気配が見え隠れしています。10月は行事やイベントが多く、生徒たちは一生懸命取り組みましたが、保護者の皆様にも様々なご協力をいただき、誠にありがとうございました。11月も多くの行事があり、忙しい日々が続くと思いますが、一つ一つの行事を大切に、そして楽しんでいきたいところです。また、この時期は学習面でもじっくり取り組む時期となり、生徒たちがそれぞれの目標に向かって努力を重ねる姿が見られます。11月の後半には期末テストもありますので、今のうちから着実に勉強を行い、力をつけてほしいと思います。また、寒さが増すにつれて体調を崩しやすい時期にもなりますので、健康管理に気を配っていただければと思います。では、11月も張り切って頑張りましょう。

## 「働く」とは

中二生は最近のLHRでは「働く」ということに焦点を当てています。「なぜ人は働くのか？」ということを手紙を通して、さまざまな例を通じて、仕事の意義や目的を理解しました。働くことは収入を得る手段だけでなく、社会に貢献し、自分のスキルや知識を活かす機会でもあります。中学生には、働くことで得られる「やりがい」や「自己成長」の重要性を学んでもらいたいと思います。身近な人がなぜ働くかということについて保護者の方々にインタビューするタスクもありますので、もし、お子さんがそんな質問をしてきたら、ぜひこの話題を通じて家族で「働く意義」について話をされてみてはいかがでしょうか。



また、生徒たちは様々な職業や働き方の多様性を知りました。働く場や職業には多くの種類があり、形態も異なります。例えば、教員や医者という職業は身近で、イメージはつきやすいですが、作業療法士、パラリーガル、コンサルタントなど、なんとなく聞いたことはあるけれど、仕事内容はなかなかイメージしづらい職業もあります。そんな何も知らない自分を発見し、どんな職業があるか、そして、仕事内容はどんなものか調べる活動も行いました。職業を知ることによって将来の選択肢が広がります。そして、多様な職業の知識を得ることで、自分に合った仕事を見つける手助けにもなります。3学期は、実際に会社で働く方々に質問をしながら、「働く」ということがどういうことなのか理解を深めることとなります。そして、いろいろなことを見聞きする中で、自分の目標ができ、勉強へのモチベーションが上がっていくことでしょう。数多くの職業の中から選ぶことのできる職業はたった1つです(もちろん人によっては数個あるかも)。今は選択肢を増やし、その中から選択できるように力をつけていくことが大切です。そして、自分の人生ですから、今から将来どんなことがしたいのか考えていくことは大切です。



## 学習への取り組みの姿勢

中高一貫校では、学力差が生じやすく、今回の学力推移や駿台の模試でも非常に大きな差が見られました。同じ授業内容を学んでいるものの、習得レベルに応じた学習が求められます。そして、何よりも大切なのは心構えです。2 学期の始めに、中学2年生を対象とした上位層向けの英語課外授業がスタートしました。この課外に参加しているのは、学力推移の上位20名程度の生徒たちです。彼らに日頃から伝えているのは、「プライドを持って取り組もう！」ということです。このメンバーが他の農大二中の生徒をリードし、「群馬県 No.1 の学校を作っていこう」という目標を共有しています。上位層が努力することで、他の生徒たちも「彼らのようにになりたい！」「負けたくない！」という気持ちが芽生え、農大二中全体の力が高まっています。

No.1 になることは簡単ではありません。しかし、「自分たちがそうありたい」「そんな学校にしたい」と思う生徒が一人でも増えていけば、いつか必ずその目標にたどり着けるはずです。そして12月からは、学力推移や駿台模試の結果を踏まえ、新たなメンバー構成になります。そのメンバーに選ばれたかどうかに関わらず、農大二中生としてのプライドを持って頑張ってもらいたいと思っています。

一方で、模試などで結果が出ていない生徒たちがいますが、とにかく家庭学習をし、基礎固めと学習習慣の確立が必要です。まずは教科書の内容を確実に理解し、易しい問題を繰り返し解くことで基礎を定着させていきます。特に数学の勉強において、応用問題が解けないからといって基礎問題に取り組む意欲まで失ってしまえば、何もできなくなってしまいます。スモールステップで達成感を積み重ね、復習を徹底し、できることを増やしていくことが大切です。また、基礎的な問題だけは確実に解けるようにしておく必要があります。さらに、短い時間でも毎日学ぶ習慣を身につけ、分からない部分は先生や友達に積極的に質問して理解を深めることも重要です。スラムダンクの安西先生の有名なセリフに「諦めたら、試合終了です」というものがありますが、諦めずに、目の前の困難から逃げずに立ち向かってほしいと思います。さあ、一緒に勉強を頑張りましょう！

## NI 探究ワークショップ 1 年生

10月18日(木)の5、6時間目に本校武揚ホールにおいて、中等部1年生を対象として「飢餓のない世界をつくりたい～国際協力の仕事の経験から～」という演題のもと、東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科教授、志和地弘信先生にご講演いただきました。志和地先生は海外協力隊としてネパールで活動され、その後もアフリカで農業研究の科学者として国際協力の仕事にご尽力されました。世界から飢餓をなくすために必要なことは、農作物の栽培方法の知識を教えるのではなく、相手の国や地域の言葉や歴史を知ることが大事であるというお話を、先生自身の経験から話していただきました。また、これからのために知っておいてほしい内容ということで、ベーシック・ヒューマン・ニーズや MDGS などの言葉を調べておくようにと課題を出していただきました。難しい内容もありましたが、写真や動画を交えながら話していただき、興味深く聞くことができました。生徒も「講演を聞いて、問題は日常生活の



中にあることを知り、解決には多くの人の協力が必要である」や「問題解決には、小さな疑問の積み重ねを解決することや人の意見を聞くことが大事」、「解決策を考えることにおいて、大事なことはその土地の歴史や言葉や食文化を知ることが大切」、「問題解決には、誰かに任せるとはではなく自分でできることを考え行う必要がある」ということがわかったといった感想が多くありました。講演を聞き、ものの見方が変化し、これから行う NI 探究活動にいかしていけるのではないかと感じました。

## NI探究ワークショップ 2年生

10月18日(金)の5・6時間目に理化学研究所の須藤龍彦先生にご来校いただき、中等部2年生を対象に「ふたつの視点ー研究を通してー」というテーマで講演をしていただきました。研究現場の実際の様子や、夢と目標についての話などに、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。講演会後の質疑応答も大変盛り上がり、多くの生徒が須藤先生のもとに詰めかけていました。以下は生徒の感想です。多くの生徒が研究だけでなく、生き様に刺激を受けたようです。



「私は少し医療に興味がありましたが、『p38』というタンパク質がまず、どういうものなのか知れて良かったです。また、医療というのは理系のイメージがあったので、文系の人も医療の仕事に関わっていると聞いてとても驚きました。これからもっと科学が進歩すれば、より多くの人々が安心して暮らせるようになるなと思いました。」、「ブレない人生観を持ち続ける為にはタフ(強靱)で健全、しかも柔軟な精神と肉体を持つことが大切だと思った。」、「多様な視点で物事を見ることにより、解決できる問題があるかもしれない。そう思ったのでそれぞれの立場を考え、その場にあった行動をするべきだと思った。」



## 合唱コンクール完全燃焼!

10月30日(水)に本校武揚ホールにて、中等部第2回合唱コンクールが行われました。生徒会本部役員が司会進行を務め、1・2年の各クラスが課題曲と自由曲をそれぞれ披露しました。各学年の優秀賞は、1年C組と2年A組が選ばれ、栄えある最優秀賞には2年A組が選ばれました。こうしたコンクールの後に講評を行う場合、たとえそうでもなくても、「どのクラスも素晴らしく、本当に審査が難しかった」と言って参加者全員を褒め讃えることがよくあります。しかし、講評の言葉通り、すべてのクラスが本当に素晴らしい合唱をし、聴いている人の心を打ちました。合唱の練習が始まった当時、まとまりが全くなく、声も出ず、不安でいっぱいだったクラスもあります。しかしながら、こんな合唱をしよう、こんなことに頑張ろうと合唱の目的を確認し、クラスが一つになって頑張りぬきました。どんどん上達する合唱に自信を持ち、このクラスで良かったと思える生徒が多くいたように思えます。そして、歌い終わった後の生徒たちの満足そうな顔は今でも鮮明に覚えていますし、これだけの頑張りをできた君たちを本当に誇りに思います。がむしゃ



らに練習をしてきたと思いますが、振り返ってみると多くのことが学べたのではないかと思います。

合唱コンクールには、進路指導的な意義が多くあります。まず、目標達成に向けて努力する重要性を学ぶ点です。合唱では全員が同じ目標に向かい、それぞれの役割を果たすことが求められ、この経験は進路選択でも役立つ実体験となります。また、チームワークの大切さを学べることも魅力です。協力し合う姿勢は、社会で求められる協調性やコミュニケーション能力を育み、リーダーシップやメンバーシップを理解する機会にもなります。さらに、自己管理や計画性も身につきます。限られた時間で成果を出すために必要なスキルは、受験勉強や就職活動にも活かせるでしょう。合唱コンクールの経験は、進路や社会に必要な力を育てます。全ての活動は皆さんの将来につながっています。こうした機会を存分に生かし成長してほしいものです。

### 重要

#### 中1、中2対象 親子進路ガイダンスのお知らせ

11月29日(金)11:00より、中1、中2対象 親子進路ガイダンスを行います。内容は9月に受験した学力推移テストに関する分析、講評、そして、今後の勉強方法についてです。今回も中1、中2合同で保護者の方々も自由に参加できますので、ご都合がございましたらぜひご参加ください。

### 重要

#### ドラマアクティブラーニング、E-Movie Festa のお知らせ

12月9日(月)～10日(火)に一年生を対象に英語劇のワークショップを行います。英語劇を通じて、英語力UPはもちろん、自己開示力、そして、英語を言語として捉えながら状況に合わせて表情や言い方を変えるなどの表現力UPを目指します。10日の午後(5～6時間目の予定)に各クラス、グループでの劇の発表会を武揚ホールにて行います。詳細は後日お知らせしますが、保護者の方々も自由に観覧できますので、ご都合がございましたらぜひご参加し、お子様の頑張りを見てあげてください。

また、2年生の生徒を対象にE-movie Festaを午前中に実施します。10月に行った英語劇を今度は動画にした上映会を行います。こちらも詳細は後日お知らせしますが、ご都合がございましたら是非お越しください。

#### 今後の予定

11月 6日(水)	中1 総合探究ワークショップ③農大 江口先生
11月11日(月)	中2 総合学習ワークショップ④農大 高久先生
11月13日(水)	中1 総合探究フィールドワーク ナバファーム
11月13日(水)～14日(木)	中2 English Camp in Tokyo
11月26日(火)～29日(金)	期末テスト
11月29日(金)	中1、中2 親子進路ガイダンス
12月 9日(月)	E-Movie Festa 2年
12月 9日(月)～10日(火)	ドラマアクティブラーニング 1年
12月13日(金)	弁当の日
12月19日(木)	Science Competition 1年、2年
12月21日(土)	終業式